

演劇! ざっ

チャンスを掴むのは今!

贅沢な講師陣

を迎えて、

演劇の面白さ

をあなたの日常に。

興味が沸いたら

ウゴキドキ

受講生
募集

とこむ

劇作家コース

柴 幸男

20分の戯曲を書く

10/14(月・祝)

11/9(土)

12/23(月・祝)

俳優&リーディングコース

杉山 至

舞台美術
(セノグラフィー)の
世界に触れる

10/19(土)

上村 聡史

身体と言葉の
エクササイズ

11/16(土)

坂口 芳貞

遊びながら「世界」に
触れてみよう!

2014年1/11(土)

矢内原 美邦

身体を少しつかって
楽しく演技に挑戦

2014年2/15(土)

多田 淳之介

演劇LOVE
ワークショップ

2014年
2/17(月)~23(日)

【会場】
サンポートホール高松
7階 第1リハーサル室ほか

平田オリサのアートマネジメント講座
「新しい広場を作る」

平田 オリサ

社会における芸術の役割ー観光、教育、社会包摂

2014年1/10(金)

社会における劇場の役割ー広場としての劇場

2014年1/17(金)



第一線で活躍する劇作家等を講師に招き、3年にわたり様々な演劇の手法を学びます。2年目となる今回は、7名の講師と半年間、各コースに分かれてワークショップに取り組みます。最終日には、俳優&リーディングコース受講生による公開リーディングを予定しています。

20分の戯曲を書く

戯曲について考え、読み、そして実際に書いてみます。上演時間が約20分くらいの短編戯曲を書くことがこのワークショップの目標です。短編には芝居の基本が詰まっています。が、細かいことは考えずに一気に書くことができるのも、短編の魅力です。だからあまり難しく考えないほうがいいかもしれません。言葉で、セリフをどんどん、書き連ねて、いつのまにか戯曲が完成している、そんなワークショップにしたいと思っています。



・ 柴 幸男 <劇作家・演出家>

【プロフィール】1982年生まれ。劇作家・演出家。「ままと」主宰。2011年「わが星」にて第54回岸田戯曲賞受賞。何気ない日常の機微を丁寧にすくいとる戯曲と、ループやサンプリングなど演劇外の発想を持ち込んだ演出が特徴。ループする一人芝居「反復かつ連続」、全編歩き続ける芝居「あゆみ」、ラップによるミュージカル「わが星」など、新たな視点から普遍的な世界を描く。2013年には瀬戸内国際芸術祭、あいちトリエンナーレに参加するなど全国各地で創作、公演をしている。

身体と言葉のエクササイズ

芸術の表現はたくさんの方があると思います。その中でも演劇は、自分と他人とのコミュニケーションを必要とする表現方法のように思います。今回のワークショップは、「ギ」の演劇現場で多用されている身体を使ったエクササイズやシアターゲームを使って、他者と交流する面白さを伝えたいと思います。



・ 上村 聡史 <演出家>

【プロフィール】1979年、東京生まれ。2001年に文学座付属演劇研究所に入所。2006年座員に昇格。2009年より1年間、文化庁新進芸術家海外留学制度によりイギリスにて研修。主な演出作品は「焼けた花田」「Awake and Sing!」「ミセス・サヴェッジ」「連結の子」「ボルノグラフィ」「千に砕け散る空の星」「世界の果て」「オペラ「人間の声」など。創作劇から翻訳劇、古典から現代、オペラから小劇場演劇と幅広いジャンルの作品を手掛ける。

身体を少しかけて楽しく演技に挑戦

身体表現を通したコミュニケーション・ワークショップです。みんなちがって、みんないいということ、できなくても大丈夫です。少しずつ気持ちをほぐし皆と一緒に楽しむ、うけとめてつなげて、それが広がるという経験をすることを目指すので、誰でも受けられます。



・ 矢内原 美邦 <振付家・演出家>

【プロフィール】ダンスカンパニー・ニポール主宰。大学で舞踊を専攻在学中にNHK賞、特別賞などの賞を受賞。日常の身ぶりをモチーフに現代の空虚さや危うさをドライに提示するその独特の振付けは国内外での評価も高く、身体と真正面から向き合っている数少ない振付家のひとりと言える。2001年ランコントレ・コレオグラフィック・ドゥ・センス・サンダンス賞受賞。2009年日本ダンスフォーラム大賞受賞。ミクニヤナイハラプロジェクトでは演劇、創作にも挑戦し、第56回岸田戯曲賞受賞。2013年横浜文化芸術奨励賞、近畿大学舞台芸術学准教授。

平田オリザのアートマネジメント講座「新しい広場を作る」

【第1回】社会における芸術の役割ー観光、教育、社会包摂ー

【第2回】社会における劇場の役割ー広場としての劇場ー

劇場は単に演劇や音楽を楽しむ場ではありません。劇場は作品を作る場所であり、また作品について語り合う場所でもあります。さらに、近年は、芸術家を近隣の学校や病院に派遣したり、就労支援や、障害を持った方たちの社会参加の場としても期待されています。この講座では、劇場の新しい役割を市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。学問的な難しい話ではありません。気軽にご参加ください。



・ 平田 オリザ <劇作家・演出家>

【プロフィール】1962年東京生まれ。劇作家、演出家。こまばアゴラ劇場芸術監督、劇団「青年団」主宰。大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授、東京藝術大学・社会連携センター客員教授、四国学院大学客員教授・学長特別補佐。1995年「東京ノート」で第39回岸田戯曲賞受賞。2003年日韓合同公演「その河をこえて」、五月で、第2回朝日舞台芸術賞グランプリ受賞。フランスを中心に世界各国語に翻訳・出版されている。

©青木 司

受講申込書

氏名 (ふりがな)	男	女	歳
住所 〒	学校名・学部または職業		
日中の連絡先 自宅()	携帯()		
PC Email	携帯Email		
応募動機			
演劇・ダンス・音楽等経験	有	無	保護者氏名 (ふりがな)

★高校生の方は保護者の方の署名・捺印をお願いします。

舞台美術(セノグラフィ)の世界に触れる

普段歩いている通学路や遠くに見える山並みなど、日常の何気ない空間に舞台美術を考えるヒントが隠されています。このワークショップでは、舞台芸術に触れたことがない人やこれから志す人たちに、身近な空間体験や感動から考える舞台美術(セノグラフィ)の発想の仕方に触れることで、舞台芸術の創作の魅力を体験してもらえればと思います。人が関わる空間や美術の発想に興味のある方、是非参加してみてください。



・ 杉山 至 <舞台美術家>

【プロフィール】国際基督教大学卒。同大学在学中より劇団青年団に参加。2001年度文化庁芸術家在外研修員としてイタリア・ナポリの舞台美術工房にて研修。2006年カイロ国際実験演劇祭参加作品「地点」にてベスト・セノグラフィ賞受賞。近年は青年団、ボカリ記憶会、地点、サンプル、東京タンバリン、てがみ座、ダンスシアター LUDENS、2012年生日生オペラ「フィガロの結婚」等の舞台美術を担当。また舞台美術(セノグラフィ)ワークショップを多数実施。桜美林大学・四国学院大学非常勤講師、NPO法人S.A.I.理事、二級建築士。

遊びながら「世界」に触れてみよう!

演劇の面白さ、色々あると思いますが・・・今回はたったの2時間!今、この時間に、自分自身が、「世界」に直接触れてみる。何が起きてくるのか?「星の王子様」の「本当に大事なものは目に見えないんだ」が、本当ならば、見えないものを感じて、ワクワクしてみようというワークショップです。照れくさい、恥ずかしいという気持ちほどでも大きな感覚です。ワークショップの会場を、無我夢中で遊べる「思い出の原っぱ」に出来ないか?



・ 坂口 芳貞 <俳優・演出家>

【プロフィール】1939年10月生まれ。文学座。俳優・演出家。附属研究所所長。桜美林大学名誉教授。「早春スケッチブック」「定年ゴジラ」「ハムレット」「煙が目にしみる」など舞台出演多数。演出作品「花咲くチェリ」」「三人姉妹」「わか町」など海外演劇から、平田オリザ「月がとってま蓄いから」、青木豪「エスベラント」、田村孝裕「花火」など現代作家の書き下ろしを演出。声優として、初代ダースベダー、モーガンフリーマン、ショーンコネリーなど、現代人が忘れがちな五感を大切にして、リアルな関係を探るワークショップで各地を回る。

演劇LOVEワークショップ

舞台上立つ、台詞を言う、というちょっと日常から離れた演劇の要素を、わたしたちの身近な日常会話などを通じて体験し、コミュニケーションのことや、想像すること、演劇について身近に触れるワークショップです。演劇LOVEな方も、もう少し演劇の事を知りたい、興味はあるけど触れる機会が無かったという方、初心者でも何もしないでいい。実は演劇はわたしたちの身近にあるもので、それに気が付く切っ掛けになればと思います。



・ 多田 淳之介 <演出家>

【プロフィール】1976年生まれ、千葉県柏市出身。演出家。東京デスロック主宰。埼玉県富士見市民会館キラリふじみ芸術監督。俳優の身体、観客の行為、時間を含めた、空間で起る現象そのものをフォーカスし作品化する。古典から現代劇、パフォーマンス作品まで幅広く手がける。演劇LOVEを公言し、地域での滞在制作、市民、子どもとの創作、教育機関でのアウトリーチ活動、海外での公演、共同制作など幅広く活動する。公共劇場の演劇部門の芸術監督としては国内歴代最年少で就任。外部劇団、TVドラマ、映画に出演するなど、俳優としても活動している。

応募要項

【受講料・定員】

●劇作家コース(全3回)【一般】9,000円 【学生】6,000円……10名

●俳優&リーディングコース(全5回)

【一般】15,000円【学生】10,000円……20名

●平田オリザのアートマネジメント講座「新しい広場を作る」(全2回)

【一般】各日1,000円【学生】各日500円……各日100名

【対象】高校生以上(経験不問) ※原則全日参加可

【申込期間】8/24(土)~9/8(日) 17時必着(原則持参で先着順)

※受講申込書に必要な事項をご記入の上、受講料を添えてご持参ください。なお、受講決定後の受講料は、理由の如何を問わず返金できません。※書類の返却はいたしません。※ワークショップに関する詳細は、受講決定者にご連絡します。※都合により内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

◎最終日の2014年2/23(日)に公開リーディングを予定しています。

詳細については、後日ホームページにてお知らせします。

【お問い合わせ】(公財)高松市文化芸術財団 サポートホール高松 〒760-0019 香川県高松市サポート2-1 <http://www.sunport-hall.jp/>

TEL087-825-5010 FAX087-825-5040